

# まずは、個人で備える！

- 身の回りの安全性を高める（死亡・負傷しない）
- 安否確認手段を多重化・ルール化（連絡手段）
- 生き延びるための備え（排泄、食糧、睡眠）

長野県飯田市危機管理部危機管理課〔令和4年度版〕 Copyright lidacity. All rights reserved



## 戦うために必要なもの・・・地域の防災力を高める！

- 自助、**共助**、公助
- 誰かが助けてくれるから
  - まずは、自分や家族が**助かること**
  - その上で、地域で助け合うこと

**いざ**という時に機能するために

→ 平時の**備え**と**訓練**が役立つ

→ **コミュニティ力** = 基礎的地域防災力



# 自主防災組織が平常時と非常時に担うこと

## 平常時

- 地域の安全点検
- 避難場所・避難地の確認、点検
- 防災知識の普及・啓発
- 防災資機材の整備・点検
- 避難行動要支援者の確認・把握
- 防災訓練
- 地区防災計画づくり

## 非常時

- 避難誘導
- 初期消火
- 救出・救護
- 情報の収集・伝達
- 給水・給食
- 防犯パトロール・安全点検
- 復旧・復興に向けた取り組み

- 安否確認  
(要救助者有無の確認)
- 避難所の運営

長野県飯田市危機管理部危機管理課〔令和4年度版〕 Copyright lidacity. All rights reserved



## 川路地区では、First Mission Boxを作成しより迅速に！

### <地震災害>

## First Mission Box

到着後、1時間以内にやるべきこと！

応急避難施設開設用

川路地区自主防災会 

※冬場の暗い時間帯に発災し、停電・断水という設定で作成しています。平成30年5月作成



市が標準版を作成。  
各地区でアレンジ  
して利用を！

## ◎山本地区では、消防団OBによる自主防災会“災害支援班”を組織化、訓練実施

### 消防団等充実強化法（平成25年12月成立）

- ①地域防災力の強化、②消防団の強化、③消防団への加入促進、④公務員の兼職特例、⑤事業者等の協力、⑥団員の処遇、装備、教育研修の改善及び活動の充実強化、⑦地域における防災体制の強化

➡ 消防団を地域防災力の中核と位置づけて、より緊密な関係づくりを！

長野県飯田市危機管理部危機管理課〔令和4年度版〕 Copyright lidacity. All rights reserved

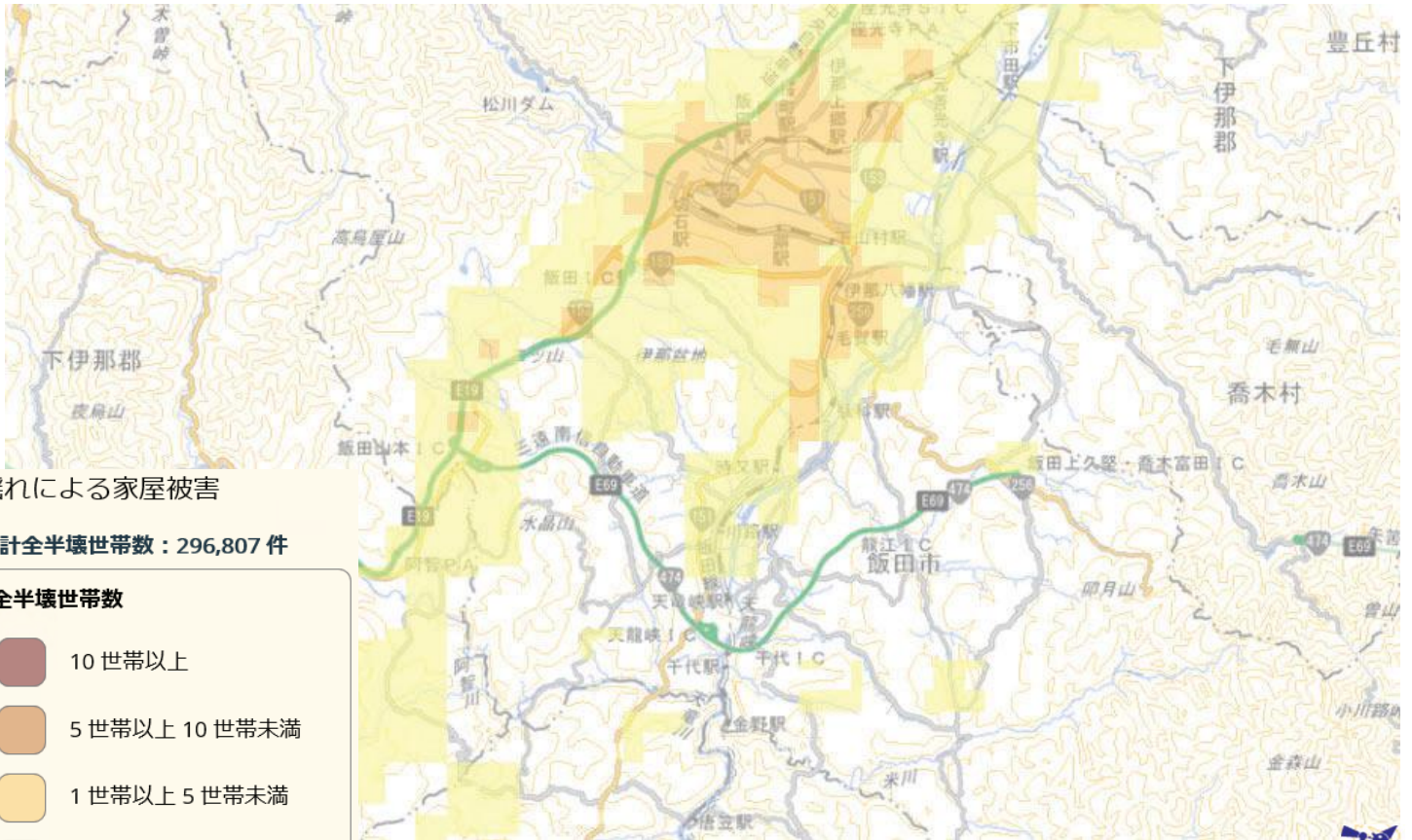
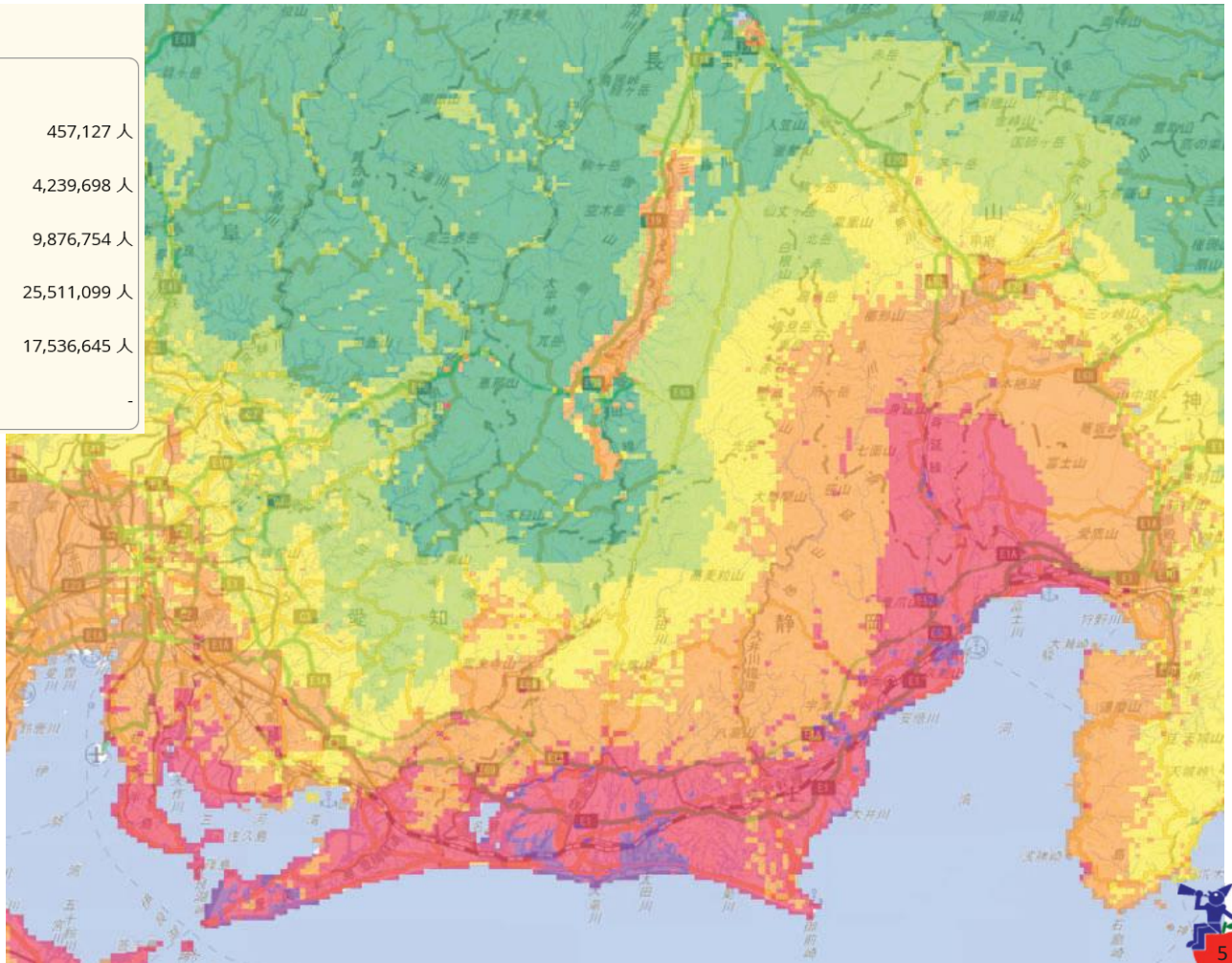




震度分布

震度と影響人口

震度 7	457,127 人
震度 6 強	4,239,698 人
震度 6 弱	9,876,754 人
震度 5 強	25,511,099 人
震度 5 弱	17,536,645 人
震度 4	-



揺れによる家屋被害

合計全半壊世帯数：296,807 件

全半壊世帯数

10 世帯以上
5 世帯以上 10 世帯未満
1 世帯以上 5 世帯未満
1 世帯未満



# 令和4年度「土砂災害・全国統一防災訓練」について

## ・必ずやってほしいこと！



### ① 情報伝達訓練（レッドゾーン居住者）

レッドゾーン  
土砂災害特別警戒区域のこと。この区域で土砂災害が発生した場合、人命に著しい影響が及ぶとされている。

### ② 要配慮者利用施設との連携した訓練 （情報伝達・避難誘導訓練）

要配慮者利用施設  
高齢者施設、児童福祉施設（保育園・幼稚園）、障がい児・者施設、病院（有床）、児童センター等

避難行動要支援者  
要介護度3以上、身体・知的・精神障がい者、難病者、自主防災会が支援が必要と認めた者

### ③ レッドゾーンに居住する

#### 避難行動要支援者への避難支援訓練

#### （住民支え合いマップを活用した訓練）

- 伝わる“声かけ”を！
- どのタイミングでどこに避難したら良いか予め支援者とともに考えて！



長野県飯田市危機管理部危機管理課〔令和4年度版〕 Copyright lidacity. All rights reserved



## 集落単位でより実戦的な避難を！

### ① ハザードマップで集落内の災害リスクを確認

### ② 災害種別に応じて避難が必要な世帯を明確にする

### ③ 避難のタイミングと避難先を個別に決める

### ④ “率先安全避難者”を決める

**率先安全避難者**：地域内へ積極的に避難の声掛けを行う人。地域の自治会役員、民生委員、消防団員をはじめとしてどなたでも可。概ね数十軒に1名程度

### ⑤ 率先安全避難者が、対象世帯に避難を呼びかける

### ⑥ 対象世帯は避難行動を開始

### ⑦ 避難世帯は避難完了を、率先安全避難者に報告

### ⑧ 率先安全避難者は、区長若しくは自治振興Cへ報告

**※避難マップを作成してきた集落では避難訓練実施を！**

※避難マップ作成済み集落：木沢、大島・池口、上久堅大鹿、下栗、押出、程野、中郷、上町、上・中・下新町

長野県飯田市危機管理部危機管理課〔令和4年度版〕 Copyright lidacity. All rights reserved





[地震防災トップ](#)

[災害緊急情報](#)

[自助](#)  
家庭・事業者の対策

[共助](#)  
地域の対策

[公助](#)  
三島市の対策

[被害想定・地図](#)

[消防団](#)

[よくある質問](#)

[ホーム](#) > [地震防災トップ](#) > [共助](#) > [平常時対策](#) > 「黄色いハンカチ作戦」の実施について

防災SNS情報

[市民メール](#)

[フェイスブック](#)

[ツイッター](#)

防災リンク

[気象情報](#)

[雨量・水位情報](#)

[交通情報](#)

[ライフライン](#)

[国・県](#)

[防災情報](#)

[関係法令](#)

[災害から身を守ろう（気象庁）](#)

[狩野川水防災協議会（沼津河川国道事務所）](#)

[各種申請書・様式集](#)

## 「黄色いハンカチ作戦」の実施について

三島市では、災害時に迅速な安否確認を行うことができる「黄色いハンカチ作戦」を三島市、社会福祉協議会、さわじ作業所等の障がい就労支援きょうどう隊が一体となって検討し、平成25年度から全市的な実施を推進しています。

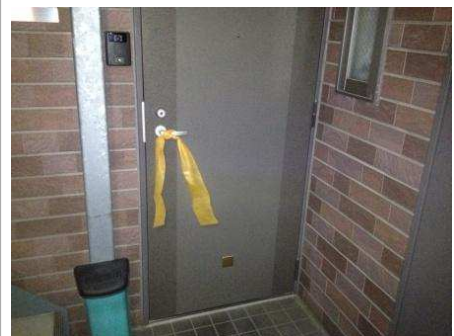
### 実施方法

- ・災害時に「わが家は大丈夫。他の人を助けてほしい。」というメッセージとして、道路から見える場所（玄関・ベランダ等）に黄色い布等を揚げ、家の中にけが人などがいないことを地域や近所に知らせます。
- ・実施方法は、地域で話し合い市で購入を推進している黄色いハンカチでなくても各家庭の白いタオルなどでもかまいません。

### 黄色いハンカチ



黄色いハンカチ



玄関に結ぶ

### 保管方法のポイント

袋にマグネットが付いていますので、冷蔵庫に添付し災害時に迅速に取り出せるようにしてください。



# 「わが家は大丈夫！ 黄色いハンカチ作戦」

「わが家は大丈夫！黄色いハンカチ作戦」とは、災害時に「わが家は大丈夫。」「他の方を助けてほしい。」という目印として、道路から見える場所に黄色いハンカチを掲げていただくものです。

ハンカチを掲げていない家庭には、ご近所、地域の人、消防、警察の救助が早く行われます。

このように、黄色いハンカチを掲げることで『安否確認』を短時間で容易に行うことができます。



富士宮市では、この運動を自主防災会の方に周知していただき、定期的な訓練をお願いします。

なお、黄色いハンカチは、愛の丘で作成し、市役所で1枚400円（令和4年9月1日から1枚500円）で販売しています。

枚数によっては、郵送でのお届けも可能（郵送料別途負担）ですので、危機管理局へ御連絡ください。

黄色いハンカチを掲げる基準は  
市内で「震度5強以上」の地震が発生したとき。  
（この場合、市の同報無線でもお知らせします。）

富士宮市危機管理局  
電話：0544-22-1319

